

2016年11月28日

報道関係各位

 三井不動産レジデンシャル株式会社
 株式会社イータウン

住・商一体の複合再開発で誕生した「パークタワー新川崎」に 「コミュニティカフェ」を初導入

～「コミュニティカフェ」の運営に実績のあるイータウンが運営～

三井不動産レジデンシャル株式会社および株式会社イータウンは、神奈川県川崎市幸区の「パークタワー新川崎」の低層階店舗区画において、地域の交流拠点施設となる「コミュニティカフェ」^(※)を導入し、「新川崎タウンカフェ」として開業いたしましたので、お知らせいたします。

「パークタワー新川崎」は、鹿島田駅西部地区第一種市街地再開発事業（以下「当再開発事業」、施行：鹿島田駅西部地区再開発株式会社）において建築された地上47階建の分譲マンション（総戸数670戸）と低層階の店舗区画等から構成される超高層建築物で、隣接する生活利便施設棟（「新川崎スクエア」）やJR横須賀線・湘南新宿ライン「新川崎」駅およびJR南武線「鹿島田」駅とペDESTリアンデッキで結ばれ、一体的に整備されました。

当再開発事業は、先般（11月15日）完成し、11月27日には「まちびらきフェスタ」が開催されました。「コミュニティカフェ」は、まちびらきにあって、今後、再開発区域や地域の住民、就業者の方々の交流と地域活性化を促進することを目的に導入をいたしました。またその運営は、実績と経験豊富なイータウンが行います。

「コミュニティカフェ」導入のポイント

1. マンションの低層階の商業区画に、三井不動産レジデンシャルとしては初めてコミュニティカフェを導入
「手作り工房」・「食彩工房」・「つながり工房」の3つの機能を柱に、マンション居住者のみならず地域の住民や就業者、世代を問わず誰もが気軽に利用・参加できる共存空間で「つなぐ」を育みます。
2. 「コミュニティカフェ」の誘致において、多くの経験と実績を誇るイータウン社を運営者に選定
イータウン社のノウハウを活かした運営により、持続可能なコミュニティ形成を醸成します。



「新川崎タウンカフェ」の店内

※「コミュニティカフェ」は、単に飲食の提供にとどまらず、地域の住民や就業者が集い、交流イベント等の開催を通じて、シニア世代から子育て世代、お子様まで、世代を問わず誰もが気軽に利用・参加できるスペースです。カフェに集う人々の交流を介して人と人、人と地域がつながる“交流交差点”のような役割を果たすことを目的としています。

<報道関係者のお問い合わせ先>

「コミュニティカフェ」全般に関するお問い合わせ
 三井不動産株式会社 広報部 TEL 03-3246-3155

「新川崎タウンカフェ」の運営・営業に関するお問い合わせ
 株式会社イータウン TEL 045-520-8550

1. マンションの低層階の商業区画に、三井不動産レジデンシャルとしては初めて「コミュニティカフェ」を導入

三井不動産グループは、「パークシティ新川崎(1988年完成)」、「新川崎三井ビル(1989年完成)」と、これまで新川崎・鹿島田エリアの街づくりに深く関わってきました。

三井不動産レジデンシャルは、「パークタワー新川崎」を含む本再開発事業に、特定事業参加者として参画させていただきましたが、今回、街づくりに参画するなかで、「地域交流の担い手不足」、「地元住民の高齢化」、「集会スペースや多世代交流拠点の不足」といった地域課題の解決や、地域に新たに加わるマンション入居者と地元の皆様との交流活性化を図ることで、「パークタワー新川崎」が地域活性化等に貢献できるよう、今般、所有店舗区画に横浜市港南区港南台で実績のある株式会社イータウンの「コミュニティカフェ」を誘致し、11月24日に「新川崎タウンカフェ」として開業しました。なお、三井不動産レジデンシャルが分譲するマンションの低層階店舗区画に「コミュニティカフェ」を導入するのは、今回が初めてとなります。

「コミュニティカフェ」内は、①「手作り工房」②「食彩工房」③「つながり工房」の3つの機能を柱とし、マンション入居者のみならず、地域の住民や就業者、世代を問わず誰もが気軽に利用・参加できる共存空間となっています。

- ①「手作り工房」では地元の方による手作り作品の展示・販売を行います。1マス毎の棚で区切られた出品スペース「小箱ショップ」は、すでに約9割の出品が決まり、その出品者が講師となる手作り体験やワークショップ等も開催される予定です。
- ②「食彩工房」では、カフェ機能のほかに地元飲食店と提携し、店内にケータリングすることで地元ならではの味を楽しむことができます。
- ③「つながり工房」では、交流イベントの開催やミーティングスペースとして貸出したり、まちの情報ラックの設置や地域情報誌発行等を通じて地域活動をお手伝いします。既に「まちサロン in 新川崎」として、地域の「環境活動名人」等をゲストに招き交流を図るサロンの開催や「新川崎タウンカフェ通信」の発行を、ボランティアメンバーを中心に行っています。



小箱ショップ



「新川崎タウンカフェ」店内

2. 「コミュニティカフェ」の誘致において、多くの経験と実績を誇るイータウン社を運営者に選定

三井不動産レジデンシャルは、株式会社イータウンの長年に渡る「コミュニティカフェ」の運営実績と、地域に根付く持続可能な住民主体の地域活動の実績を高く評価し、パークタワー新川崎の所有店舗区画に誘致いたしました。

イータウン社は「伝える」から「つながる」へを理念に、タウンカフェや、まちづくりデザインを「つながりの道具」として活用し、心豊かな地域社会づくりを目指して、2004年7月に設立され、地域活性化やまちづくり支援事業の開催等、タウンカフェ以外の地域活動にも積極的に参画し、地域課題解決のアドバイスをする等、地域の住民や団体同士をつなぐ役割を担っています。これまで地域や社会課題に対してコンサルティングや支援を行い、2005年10月に開設した「港南台タウンカフェ」では、地域交流イベント等を通じた実績が各方面より評価されています。

<ご参考>

1. 「新川崎タウンカフェ」の概要

店名 新川崎タウンカフェ
電話番号 044-555-0233
住所 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-5 パークタワー新川崎 102
アクセス JR 横須賀線・湘南新宿ライン「新川崎」駅徒歩 4 分、JR 南武線「鹿島田」駅徒歩 3 分
営業時間・定休日 10:00～18:00 ・日曜日、月曜日、祝日
総席数・店舗面積 26 席・約 100 ㎡
ホームページ <http://town-cafe.jp/kawasaki/>

<位置図>



2. 株式会社イータウンの概要

(1) 会社概要

本社 横浜市港南区港南台 4-17-22 キタミビル 2F
代表 齋藤 保
主な事業 「コミュニティカフェ」運営、地域情報事業、まちづくり・地域活性化応援事業、デザイン事業
設立 2004 年 7 月
姉妹店 港南台タウンカフェ(横浜市港南区)、アンテナショップ Kura-café(横浜市鶴見区)
ホームページ <http://e-etown.com/>

(2) 主な実績・受賞歴

2005 年 8 月 経済産業省コミュニティビジネスノウハウ移転事業実施 2008-2009 年度
2009 年 3 月 ソーシャルビジネス 55 選に認定(経済産業省)
2009 年 7 月 横浜人まちデザイン賞受賞
2010 年 5 月 2010 年度まちづくり月間国土交通大臣表彰
2012 年度 ソーシャルビジネスノウハウ移転事業(経済産業省復興省)
2012 年 12 月 横浜市長表彰(横浜市困難を抱える若者の就労訓練協力団体表彰)
2012-3 年度 被災地 4 箇所での「コミュニティカフェ」運営支援

3. 「小箱ショップオーナー募集」のご案内

ご自身のハンドメイド作品を展示・販売できるレンタルスペースです。手作りのアクセサリーや小物、バッグ、雑貨等の作品を販売することができます。販売はカフェスタッフが代行いたします。

<ご利用料金(税別)>

初期費用 1,000 円
事務手数料 480 円(商品の入替えや売上の精算等の手続き毎)
棚利用料(月額) 1 段目/2,800 円、2 段目/3,800 円、3 段目・4 段目/4,800 円、5 段目/3,400 円、最上段/2,800 円

4. 「パークタワー新川崎」概要

所在地	神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目 1201 番(地番)
交通	JR 横須賀線・湘南新宿ライン「新川崎」駅徒歩 3 分、JR 南武線「鹿島田」駅徒歩 4 分
総戸数	670 戸(事業協力者住戸 12 戸含む)、他に店舗 3 区画、事業協力者用店舗 16 区画
構造・規模	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上 47 階建、地下 2 階建
敷地面積	6,131.20 m ²
間取り	1LDK~4LDK
専有面積	45.21 m ² ~92.04 m ²
設計・監理	株式会社松田平田設計
施工	清水建設株式会社
建物完成	2016 年 11 月

以上